

清田区の一年



きよたとんとん冬まつり (1月11日)

「寒さなんてへっっちゃらよ」。子どもたちは、ボランティアのお兄さんお姉さんと一緒に、雪遊びを楽しみました。

清田区雪華(せつか)まつり (2月12日)

約250人の児童が雪玉を投げ合ったり、コートの中を走り回ったりして、参加31チームの頂点を目指して熱戦を繰り広げました。

冬



「防火雪だるま」で火災予防 (2月4日)

平岡少年消防クラブのメンバーが防火を呼び掛ける雪だるまを作製。消火栓の除雪も行い、安心して暮らせるまちづくりに一役買ってくれました。



ホタルの幼虫を放流 (6月19日)

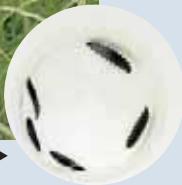
平岡公園小学校の1年生児童らが、学校敷地内の池にホタルの幼虫を放流。夏休みには、成長したホタルのほのかな光を楽しみました。

春



不法投棄はさせない! (5月2日)

有明小学校児童が学校裏山で清掃活動を実施。不法投棄防止を呼び掛けるのぼりも設置しました。



ホタルの幼虫▶



ヤマメの稚魚を放流 (5月20日)

北野地区の皆さんが、厚別川にヤマメの稚魚を放流しました。たくさん子どもたちと親子が訪ね、大きく育つことを願いながら、約30,000匹の稚魚をそつと川に放ちました。

十二月に入り、今年もあとわずかとなりました。区内ではこの一年間、さまざまな行事が行われ、たくさんの子どもたちが参加しました。今月は、そんな子どもたちの表情で、清田区の一年を振り返ります。